

1
級

例
題

第
1
回

漫画ストーリー検定

試
験
問
題

(所要時間180分)

《注意事項》

- 1 合図があるまで、問題用紙を開かないで下さい。
- 2 試験委員の指示をよく聞いて下さい。
- 3 受験票および次の筆記用具以外のものは、机の上に出さないで下さい。
鉛筆(シャープ可)、消しゴム
ペン、ホワイト等は必要ありません。
- 4 問題は2ペーシラフ(ネーム)作成です。指示に基づいて作成してください。
- 5 公開会場受験の方は試験中に受験票を回収いたしますので通路側の机の上の部分に置いて下さい。
- 6 解答用紙は試験終了後に回収いたします。折り曲げたり汚したりしないで下さい。

1級 漫画ストーリー検定課題

ネーム4ページを左記の指示にもとづき作成してください。

タイトル

「ラブレター」

登場人物

優希（主人公）

高校1年生

正夫（優希のクラスメート） 高校1年生

ネーム（構成ラフ）の作成内容

- 指示1 優希に正夫がラブレターを渡そうとしています。しかし正夫は優希に自分からのラブレターだと言えません。優希は正夫がラブレターを代理で渡すように頼まれたと勘違いして二つに破ってしまいます。初めてのラブレターでちゃんと本人が渡してくれたら前向きに考えるという優希から、照れて破れた片方のラブレターを奪って逃げる正夫。シナリオに簡単な背景を入れて、テンポ良く構成して4ページのラフを描いて下さい。
- 指示2 解答は決められた4枚の用紙に描画して下さい。
- 指示3 コマ割りはシナリオに基づき適切に行ってください。
- 指示4 シナリオの変更はしないで下さい。
- 指示5 セリフの追加はしないで下さい。
- 指示6 擬音、絵文字は適量に使用して感情や動き等を表現して下さい。
- 指示7 ラフは後のページの《参考例》に拠って下さい。

体育館前の渡廊下（放課後）

誰もいない渡廊下（体育館前）に優希と

正夫が立っている。ラブレターを優希に

差し出す正夫。落ち着いた様子。

正夫「受け取るか受け取らないのかどっちかにしてくれ」

正夫に質問する優希

優希「これどついう意味？」

正夫「ラブレターだろ？」

優希「誰なの？」

「私に？」

「冗談でしょ？」

正夫の表情を見ながら

優希「まさか、正夫君が私に？」

真つ赤に赤面しながら

正夫「おつ 俺が？」「まさか」

「少女マンガじゃあるまいし」

「あははははは」

優希は少しむっとして

優希「誰なのよ」

正夫「それはいえない」

優希「誰かに頼まれたのね、渡してこいって」

正夫「そ そんなところだ」

優希「あっそう」「それじゃ」

ラブレターをおもいつきり破り捨てる優希

正夫「あー」「何すんだよ 破くことないだろ」

優希は怒った表情で

優希「だってラブレターを代理人に頼むなんて男らしくないよ」

「受け取れない」

優希「ばかよね」「生まれて初めてのラブレターだから」

「前向きに考えたのにさ」

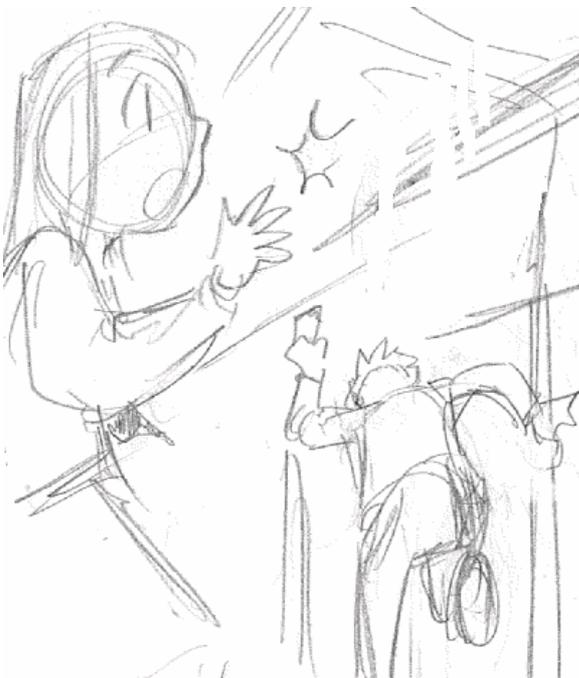
正夫「そ…そつだったのか」

正夫「いまさら俺だつていえないよな」

真つ二つに破れたラブレターの片方を奪い取り

慌てて走り去る正夫。もう片方は優希の手元にある。

参考例



解答欄用紙 1 ページ目

解答欄用紙 2 ページ目

解答欄用紙 3 ページ目

解答欄用紙 4 ページ目